



記者発表資料

R1南摩川低水護岸災害復旧工事において

「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」、「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」を試行、「難工事指定」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R1南摩川低水護岸災害復旧工事」については、公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行を行うとともに、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行及び採用をします。

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」の試行

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」

本地域は、地域外からの労働者の確保が必要となる事が予想され宿泊費や労働者の赴任手当など標準積算と実際に係る費用に乖離が考えられるため、共通仮設費及び現場管理費の対象項目について、その妥当性を確認の上、実績変更する試行を行います。

③「難工事指定」

本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事 施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所
電話番号 0480-52-3955

副所長 おぶち やすまさ 工務第一課長 さかい ひろゆき
小淵 康正 酒井 弘之

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R 1 南摩川低水護岸災害復旧工事
- (2) 工事場所：栃木県鹿沼市上南摩町地先
- (3) 工 期：契約締結の翌日から令和3年2月26日
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：一般土木工事C+D
- (6) 工事内容：河川土工 1式
 - 掘削工 約 1, 300m³
 - 盛土工 約 200m³
 - 法面整形工 約 400m²
 - 法覆護岸工 1式
 - コンクリートブロック積工 1式
 - 護岸付属物工 1式
 - 根固め工 1式
 - 根固めブロック工 約 700個
 - 捨石工 約 1, 300m³
 - 構造物撤去工 1式
 - 構造物取壊し工 1式
 - 運搬処理工 1式
 - 仮設工 1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更について》

「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という）について、設計変更の対象とする。

営 繕 費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用見積の提出を求める工種

構成費目		率分に含まれる主な項目
営繕費	借上費	建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用等
	宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊した場合に要した費用
	労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送を要するために要した費用
現場管理費	労務管理費	募集・解散費、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

《難工事指定について》

本工事は、隣接地で行われているダム事業等との協議、限られた狭隘な作業ヤード内での施工があるため「難工事」指定を実施します。「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加対象となります。

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書 交付：令和2年7月22日（水）
- 競争参加資格確認申請書、見積書 提出期限：令和2年8月 4日（火）
- 入札書・工事費内訳書 提出期限：令和2年9月 3日（木）
- 開札日：令和2年9月 7日（月）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資力は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示 (工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表示申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない



指名基準による選定



発注(指名通知) 以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

標準点100点+加算点(10点)+施工体制
評価点(30点)÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上